

ごてんば社協だより

ひだまり

ふれあいの小さな手から
大きな輪



市社協マスコットキャラクター
「ふくっぴ〜」

9月27日(土)、市民交流センター「ふじざくら」で第42回御殿場市ふれあい広場(ふくしまつり)を開催しました。

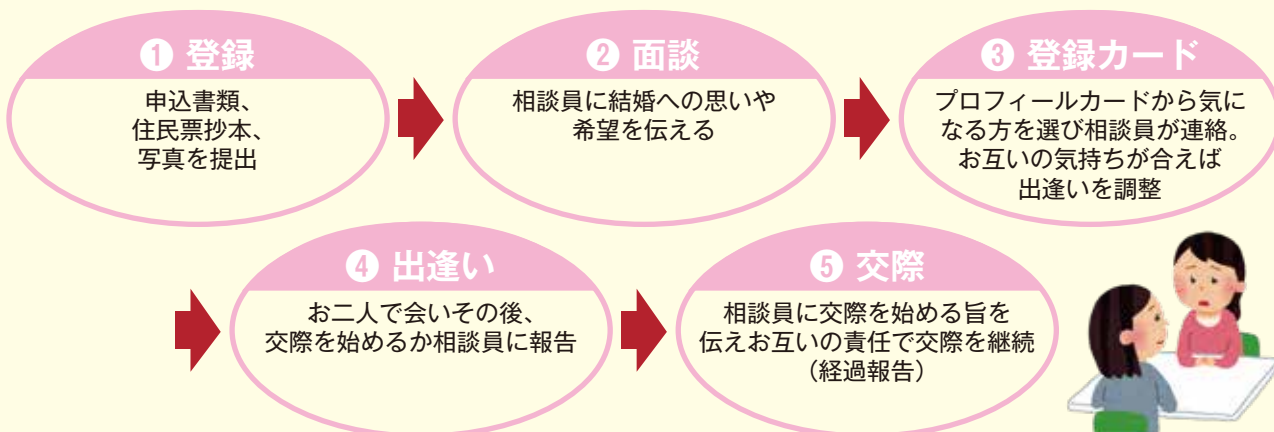
参加49団体によるフードブースや体験コーナー、折りたたみ自転車やゲーム機が当たる抽選会は大盛況。フルヤトモヒロさんによるショーやクラウンきやさりんさんによるバルーンアートショーは、多くの来場者を笑顔にしました。

御来場いただいた住民の皆様、御協力いただきました関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

市社協は新しい出逢いをサポートします。

— 結婚相談 —

結婚相談登録の流れ



登録の手続きは
本人にして
いただきます。



問合せ

市社協
結婚相談 ☎70-6803

その他

専任の結婚相談員が対応します。
秘密は厳守いたします。

相談料

無料

場所

市民交流センター「ふじざくら」内
(御殿場市萩原988番地の1)
ふれあい福祉相談センター

時間

午後1時から4時まで

相談日

男性 毎月第1金曜日・第3日曜日
女性 毎月第2土曜日・第4金曜日

結婚相談では、「真剣に結婚を考えているのに出逢いがなくて…」そんなあなたのお手伝いをします。
相談日には結婚への不安や悩みを専任の相談員が優しくお聞きします。どうぞお気軽にお話に来てください。お待ちしております。

婚活パーティーについて

市社協では、婚活パーティーを行っています。1回目は6～7月に行っており、今年度も大盛況でした。2回目は12月に行います。3回目は「大人の婚活パーティー」として3月に行う予定で、6月・12月の婚活パーティーとは異なる雰囲気を経験することができます。

毎年同時期に開催しています。開催日や申込方法については市社協ホームページに掲載しますので、お気軽にお申込みください。



【二人から届いたメッセージ】



K.Tさん
(30代男子)

これまで婚活をしてこなかったけど、相談がきっかけで出逢いがありました。活動を始めるのって勇気がいるけど始めて見るのがとても大切だと思いました。相談員の方々も親身になってくれるのでまずは気軽に相談してみたいです。



U.Tさん
(30代女子)

婚活パーティーで素敵な人と出逢えました。つらいこともあったけど、諦めなければ夢は必ず叶う！

11/7^金

地域で作る確かな支援の輪 法人後見等支援員連絡会 ～本人の気持ちを大切に～

令和7年度法人後見等支援員として活動されている8人、生活支援員2人、また市民後見人として活躍される方々にも参加いただき「法人後見等支援員連絡会」を開催しました。

今回は、支援を行う上で利用者や関係者との連携（コミュニケーション）が信頼構築のために重要であることから、これまでの活動を振り返り、今後のコミュニケーションの図り方を考え、スキルアップを目指しました。

第一部は、本会職員から何を話すかではなく、どう聞かかという「聴く姿勢」についてお伝えしました。

第二部では、「聴ける人」「信頼できる人・安心できる人」と相手に感じてもらう存在になるためのポイントを考えながら、グループに分かれ3つの演習を行いました。

演習1では「相手を知り、紹介しよう」と重要なキーワードを見つけ聴き出す力の向上を。

演習2では「オンラインワン」共通点を探し考え見つける訓練を。

演習3では相手の視点に立って物事を考える実践を利用者役・後見人役・傍聴者役となつて行いました。

これらの演習を通じて、相手の心に寄り添った話を引き出す姿勢や、利用者が安心できる環境作りが信頼関係の構築の鍵であることを再確認しました。



第二部演習



第一部座学



Rotary International District 2620

御殿場ロータリークラブ 合同奉仕事業 GOTEMBA ROTARY CLUB

10/23^木

御殿場・小山の 子ども食堂のために



御殿場ロータリークラブ（代表 豊山 篤第59代会長）による「国際ロータリー第2620地区静岡第2グループ合同奉仕事業フードドライブ」が、YMC A東山荘で実施されました。

この活動は「地域に寄り添う食糧支援」をテーマとして掲げ、御殿場ロータリークラブ会員、各事業所等の参加、協力によって行われたものです。

当日は寄附金67,500円、米・缶詰等食料約210kgが寄せられ、これら金品は、市社協と小山町社協を通じて御殿場市及び小山町内の子ども食堂へお届けいたしました。

御殿場ロータリークラブは、1967年（昭和42年）6月1日、御殿場市、小山町を地区として創立されました。

地区内の理想に燃える堅実な実業人、専門職業人の中から選ばれた1業種1人の会員で活動。週一回のクラブ例会出席によって各種職業人の交友を通じて地域社会へのより多くの奉仕の機会を得ようと図られています。



▶ロータリークラブ豊山会長（中央右）、市社協三井会長（中央左）と社会奉仕委員会の皆様



災害支援



9月3日から5日にかけて、台風15号に伴い全国各地で非常に激しい雨や突風が発生しました。

特に、9月5日12時50分頃、牧之原市静波から榛原郡吉田町大幡にかけて発生した風速約75m/sと推定される突風は「竜巻」と認められ、本県牧之原市、吉田町に甚大な被害をもたらしました。

この竜巻被害の対応について、吉田町社協から「災害時相互支援協定」に基づく応援要請を受け、10月11日(土)、18日(土)に、市社協職員2人を「吉田町災害ボランティアセンター」へ派遣しました。



地域福祉課
野月 安衣

今回、初めて災害ボランティアセンターの業務を経験しました。主に現地では活動先への送り出しや、現地への同行をサポートさせていただきました。

当日はあいにくの雨でしたが、ボランティアの皆さんが「被災された方が少しでも早く安心できるように」と力強く倒木の運び出しをされる姿に胸が熱くなりました。

また、ボランティアさんの中には地元の方以外に県外の方もいました。「片道3時間くらい掛かったかな」と笑顔で話しながら「ニュースを見てじっとしていられたなかった。被災をされた方、長期にわたるセンターの運営の力になりたい」と仰っていました。災害時には、本当に一人一人の相手を思う気持ちが大きな力になると実感しました。

竜巻被害から約1か月経った吉田町では、徐々にイベントも行えるようになり、一見元の街に戻りつつあるようにも見えましたが、まだ目に見えにくい場で困っている方もいました。

災害はいつ起こるか分かりません。被災された方が取り残されないようにするために自分はどう動き、声を掛けたいのか、本市で災害が起きたときに協力していただけるボランティアさんや団体との連携を平時から深めていけるよう、対話を大切にしていきたいと思いました。

今回の経験を1月の立ち上げ訓練等にいかしていきます。



地域福祉課
芹澤 彩萌

「状況確認のために訪問するんじゃないかと、お話を聞きに行くって思いながら行く方が、いろんなお話が聞けるんだよ」

これは、様々な場所で災害ボランティア活動の経験がある方が、私に教えてくださった大切なことです。被害を受けた方に被災状況を聞くと、「ほかの家の方が被害を受けているから」という理由で、本当のことは隠す傾向にあるそうです。しかし、世間話をする感覚で話を聞くと「実はね」を聞くことができることも。

今回吉田町で携わった災害ボランティアセンターの運営では、ボランティアのマツチング、送り出しを行い、センターがどのような動いているのかを知ることができました。

ボランティアさんたちが黙々と現地向かうのではなく、「どの道具を持っていったら早く片付けられるか」「どんな話をしようか」と話している姿を見て、災害ボランティアセンターは人と人の思いをつなぐ場所であると感じました。災害時の不安の中で、頼れる場所があることが、被災された方々にとって大きな支えになるのだと改めて気付きました。

本市で災害が発生した際には、今回の経験で学んだ姿勢や動きを大切にしながら、住民の方に安心して相談していただける温かい災害ボランティアセンターの在り方について、考えて行動していきたいと思っています。

11/12 (水)

祝 全社協会長表彰受彰
おめでとーございます！



全国社会福祉協議会、厚生労働省等の共催により「令和7年度全国社会福祉大会」が、東京都台東区の浅草公会堂で開催されました。大会では表彰が行われ、本市からは福祉施設の職員4人が受彰しました。受彰者には、村木厚子全国社会福祉協議会会長から、地域で住民の命と暮らしを守るため献身的に支援を続けてこられたことに対して敬意と謝意が伝えられました。

■全社協会長表彰 社会福祉法人・福祉施設功労(職員)

※敬称略・順不同

小野美和(障害児者サポートセンターふがく)
阿部 真(市立玉穂第1保育園)
杉野弥子(さくら学園)
杉山智子(さくら学園)



11/21 (金)

地域を
支えてきた方々への表彰

静岡県健康福祉大会

静岡市駿河区のグランシップで静岡県健康福祉大会が開催されました。大会は、これまで長年にわたり社会福祉の推進や健康増進活動に功績のあった個人・団体に感謝の意を表するとともに、今後の健康福祉県の実現に向け決意を新たにすることを目的としています。会場には多くの被表彰者ら、総勢450人が集まり、温かい拍手の中で表彰状が手渡されました。

■県社協会長表彰

※敬称略・順不同

杉山有一(民生委員児童委員)
芹沢眞成(保護司)
鈴木雄誠(保護司)
芹澤健一郎(保護司)
安齋祥一(さくら学園)
守屋武治(さくら学園)
加藤好子(富岳の園フレンドハウス)
石塚壽美子(富岳の園)
鈴木良太(オレンジシャトー富岳)
池原まゆみ(ヘルパーステーション富岳)
勝亦輝子(グループホームやまいも)
三輪昭子(グループホームやまいも)
榊原敏子(やまいも工房)
御殿場市婦連福祉グループ
大坂昭和会



10/23^(木)

県秋季戦没者追悼式

御殿場市遺族会は、戦没者の英霊顕彰、遺族相互の扶助親睦を図ることを目的として現在、会員617世帯で活動しています。

10月23日に静岡県護国神社で行われた戦没者慰霊大祭には会員31人が参列してきました。

各界代表者、県内から620人余の遺族が集まり、護国の御英霊に追悼の意を捧げました。今年は終戦80年の節目の年で、天皇陛下から幣帛料が御神前に献納される奉幣祭も併せて執り行われました。



天皇陛下からの幣帛料を御神前に献納

10/24^(金)

たんぽぽ交通安全



運転ボランティアの会「たんぽぽ」は、交通安全教室を行いました。

当日は、御殿場警察署から2人、静岡県交通安全協会御殿場地区支部から2人の講師をお招きし、高齢者の交通事故防止や安全運転について御講義いただきました。

また、俊敏性等、運転適性検査を行い、自身の身体機能や運転の傾向を確認しました。測定結果が実年齢より若く出た方も多く、楽しみながら自身の癖や注意点を見直す機会となりました。

運転ボランティアの会「たんぽぽ」では、年間800件を超える運転支援を行っています。今後も安全運転を心掛け、安心して御利用いただけるよう努めていきます。

11/8^(土)

広げよう！「みんなのわ」



御殿場市ボランティア連絡会協議会は、所属している団体の垣根を越えた「ふれあい交流会」を開催しました。

当日は、室内競技3種目とグラウンドゴルフを行い、障害の有無にかかわらず一緒に参加し、笑顔があふれる温かい時間となりました。

普段活動の場が異なる団体同士も、スポーツやレクリエーションを通じて自然と声を掛け合い、会場には笑い声が響いていました。

こうした交流を重ねることで、団体同士のつながりがより深まり、ボランティア連絡協議会の広報誌の愛称でもある「みんなのわ」を広げていきたいと願っています。

住民の皆さんの中で、ボランティアやこうしたイベントに興味がある方がいらっしやいましたら、是非市社協へお声掛けください。





11/13 (木)

「みちくさ」 スマホ教室

神山区公民館を拠点として活動する居場所『喫茶「みちくさ」』でスマホの使い方教室が行われました。

講師の指導の下、内カメラと外カメラを使った写真の撮り方や、音声入力でメッセージを送る方法、音声入力による検索の方法を実践しながら学びました。

スマートフォンを使用する上での疑問点やポイントを気軽に聞くことができる機会となったため、日々使用する上での不安を解消することができました。



11/14 (金)

杉名沢朝日隊 ～沼津市戸田くらの家との 交流研修会～

原里支所を会場として、杉名沢朝日隊代表3人とくらの家関係者20人との交流研修会が開催されました。

杉名沢朝日隊の生活支援との一体運送について、会長大庭秀子さん、副会長上幸子さん、会計小野喜勝さんが活動報告をした後、くらの家の関係者と意見交換を行いました。

今後の活動に向けて、生活支援、移動支援に関する貴重な情報共有の機会となりました。

12/4 (木)

子ども食堂 担い手養成講座 を開催しました



子ども食堂とは何か？意義や効果について、市内で活動されている「はらぺこ食堂」の高田さんを講師に招き、実践報告や、今後自分たちが立ち上げるならどのような「子ども食堂」を作りたいのか、それぞれ課題や目的などを話し合い、これから目指していく子ども食堂について考えました。

午後には御殿場・小山フードバンク協議会に寄せられた食料品等を子ども食堂などに配分するための仕分け・梱包作業を体験しました。



市社協の特別会員

企業や団体、篤志家の皆様に御賛同いただき、
特別会員として社会福祉協議会活動を
サポートしていただいております。
いつも御支援をありがとうございます。

会費 年額 10,000円
一口

令和7年度
社会福祉法人 御殿場市社会福祉協議会



会費は福祉教育推進のための
貴重な財源になっています！

特別会員名簿 (令和7年12月1日現在) 順不同 敬称略

企業

御殿場テトラパック合同会社(板妻)
矢崎エナジーシステム株式会社富士工場(保土沢)
河合光学株式会社(保土沢)
株式会社オカムラ富士事業所(大坂)
キリン・ディスティラリー株式会社富士御殿場蒸留所(柴怒田)
住電装プラテック株式会社(中清水)
高村工業株式会社(板妻)
日本真空光学株式会社御殿場工場(中畑)
ウシオ電機株式会社御殿場事業所(駒門)
株式会社エクセル東海(東田中)
TKR株式会社御殿場事業所(駒門)
東京応化工業株式会社(駒門)
株式会社虎屋御殿場工場(印野)
ジェイビルジャパン株式会社(駒門)
檜工業株式会社(神場)
サンワフーズ株式会社(茱萸沢)
勝亦製材駿河鉄骨株式会社(中山)
有限会社広和建设工業(北久原)
株式会社長島文宝堂(萩原)
株式会社相愛観光貿易太龍(中畑)
有限会社堀江自動車整備工場(萩原)
株式会社オサコー建設(保土沢)
大和建设株式会社(駒門)
株式会社スワベ商会御殿場支店(神場)
株式会社スルガケアサービス御殿場事業所(萩原)

団体

一般社団法人御殿場愛郷報徳社(仁杉)※3口
一般社団法人原里愛郷振興協会(川島田)※3口
一般社団法人高根愛郷会(塚原)※3口
一般社団法人中畑愛郷会(中畑)※3口
一般社団法人印野郷土振興協会(印野)※3口
一般社団法人竈報徳社(竈)※3口
一般社団法人玉穂報徳会(茱萸沢)※3口
一般社団法人古沢共和会(古沢)※3口
医療法人青虎会フジ虎ノ門整形外科病院(川島田)
医療法人社団駿栄会御殿場石川病院(深沢)
医療法人社団千鳥会御殿場かいせい病院(大坂)
社会福祉法人十字の園御殿場十字の園(深沢)

個人

勝間田通夫(板妻)
川合岩雄(萩原)
鎌野博之(東田中)
江藤エミ(茱萸沢)
田代光一(北久原)
土屋俊光(川柳)
渡邊慎逸(永塚)
小野健吾(新橋)
藤原孝志(神山)
梶 守男(山之尻)
匿名市民1人

温かいお心遣い、
誠にありがとうございます。
地域福祉活動推進のために
有効に活用させて
いただきます。



市社協マスコットキャラクター
「ふくっぴ〜」